

平成28年5月16日

船工29第 81号

報道各位

「Offshore Technology Conference 2017展示会」に参加

一般社団法人 日本船用工業会

一般社団法人日本船用工業会は、日本財団の助成事業として、5月1日から4日まで米国ヒューストン市で開催されたオフショア分野における世界最大規模のコンファレンスである「Offshore Technology Conference(OTC) 2017」展示会に、当会小野副会長（富士貿易(株)会長）はじめ会員企業11社に加え、国際石油開発帝石(株)<INPEX>、(国)海上・港湾・航空技術研究所、(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構<JOGMEC>、(国)海洋研究開発機構<JAMSTEC>、日本海洋掘削(株)<JDC>、(一財)日本海事協会の他、経済産業省及び国土交通省の協力を得て、合計17機関が日本パビリオンを形成して参加し、我が国オフショア事業に関するPRを行った。

当会としての参加は2013年以来、今回で5回目であり、日本パビリオンを形成しての参加は昨年に続き2回目であった。

石油価格の低迷が続いているため、今年も訪問者数の減少が予想されていたが、主催者発表によると、訪問者数は64,700人（昨年は68,000人）と小幅な減少にとどまった。また、展示面積も599,295 sq.（昨年は672,300 ft<sup>2</sup>）と規模は小さくなったものの、43カ国から2,470企業が出展し、その内267企業が新規参加であったことなど、世界最大規模であることに変わりないコンファレンスであった。

一方、テントパビリオン中央に設けられた日本パビリオンへの来場者は昨年と比べても多く、当会が発行している会員企業のオフショア向け製品の最新情報が掲載されているカタログ等を活用してPRを行ったところ、興味を持って持ち帰る訪問者により在庫は全て無くなる状況であった。

また、展示会終了後に当会出展企業から得たアンケート結果では、開催中にあった商談件数は従来に増して多かった。

その他、当会は開期中に下記の関連行事を実施した。

4月30日：ヒューストンに拠点を置く日系の船舶・Oil & Gas 関連企業との懇親会を開催し（合計63名が参加）、会員企業と情報交換を行った。

- 5月 1日：小野副会長、オフショア事業戦略検討委員会小田委員長（潮冷熱㈱社長）及び当会役職員が在ヒューストン日本国総領事館の天野総領事へ表敬訪問を行い、当会活動内容を紹介した後、意見交換を行った。
- 同日：上記メンバー及び会員企業が MODEC International. Inc を訪問し、各社からの挨拶及び意見交換を行った。
- 同日：日本パビリオン出展の全機関にて決起集会を行った（67名が参加）。本決起集会には在ヒューストン日本国総領事館の岩崎首席領事も参加した。
- 5月 2日：小野副会長、小田委員長、会員企業及び当会役職員が米国三菱重工業の本社を訪問し、意見交換を行った。
- 同日：当会及び米国雑誌社 Maritime Reporter & Engineering News が共催し、Minutes Maid Stadium にてネットワークレセプションを開催した。会場定員丁度の200名の参加があり、参加者は多くの企業と懇親を深めることができた（前回：180名 前々回：120名）。なお、当レセプションには、開催前から定員を超える参加希望があり、順番待ちが出る状況であった。
- 5月 4日：小野副会長、会員企業及び当会役職員が BW Offshore 社を訪問し、各企業のFPSO 向け製品について先方の調達担当者との意見交換を行った。

なお、来年50周年を迎える Offshore Technology Conference 2018 では、当工業会はメインホールの次に来場者が多いアリーナ会場において、メインホール側入場口に隣接するスペースに本年と同じ3,000sqfを確保して参加する予定としている。

また、本年度事業に関する意見交換や次回の出展方法等については、当会のオフショア事業戦略検討委員会（Mobile Units WG、Support Vessel WGを含む。）で引き続き検討していくこととしている。

#### 【展示会概要】

名称：Offshore Technology Conference 2017

開催期間：2017年5月1日(月)～5月4日(木)

場所：NRG Park

日本パビリオン：ブース NO.7909（テントパビリオン）

同出展機関：17機関

渦潮電機㈱、国際石油開発帝石㈱<INPEX>、(国)海上・港湾・航空技術研究所、(国)海洋研究開発機構<JAMSTEC>、(株)シンコー、(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構<JOGMEC>、大晃機械工業㈱、大同特殊鋼㈱、ダイハツディーゼル㈱、(一財)日本海事協会、日本海洋掘削㈱<JDC>、日本ペイントマリン㈱、(株)帝国機械製作所、東京製網㈱、(株)前川製作所、富士貿易㈱、ヤンマー㈱

協力：経済産業省、国土交通省

【レセプション】

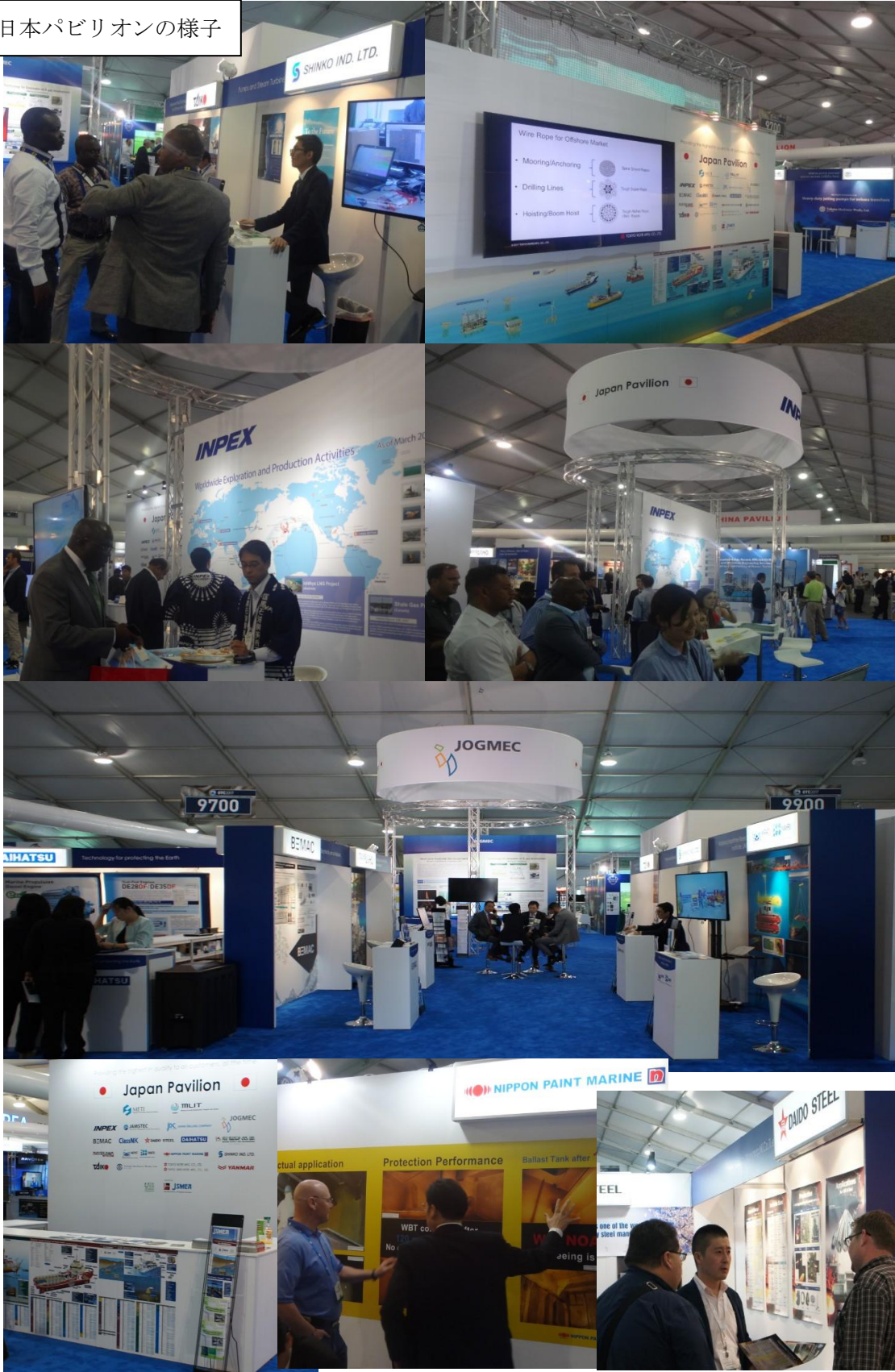
開催日：5月2日（火）

場所：Minutes Maid Stadium

参加人数：約200名

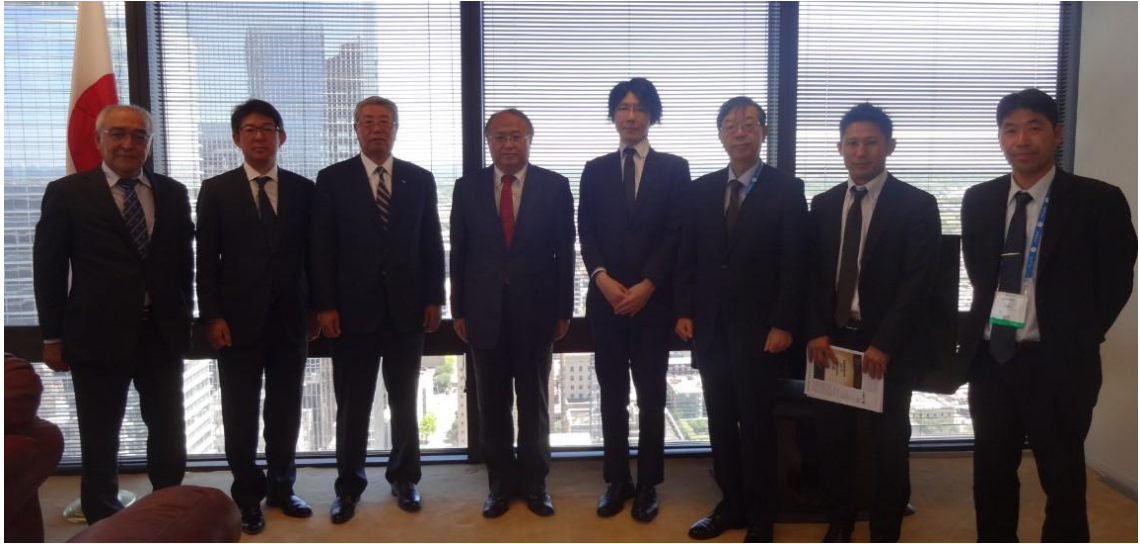
以上

日本パビリオンの様子





在ヒューストン総領事館表敬訪問



左から4番目：在ヒューストン日本国総領事館 天野 哲郎 総領事

MODEC International, Inc.訪問



前列向かって右側 : Kensuke Taniguchi / President & CEO

2列目左から4番目 : Yuji Murakami / 常務執行役員

2 列目右から 1 番目 : Kei Ishida / Sales and Marketing Coordinator  
決起得集会の様子



#### MITSUBISHI HEAVY INDUSTRIES AMERICA, INC.訪問



左手前から 2 番目 :

Hiroaki Osaki / Senior Executive Vice President & President of Oil & Gas Division

左手前 1 番目

Ryosuke Sakai / Director Marketing & Business Development Oil & Gas Division

## BW Offshore 訪問



前列向かって右側：

BW Offshore Norway AS / Mr. Jorn Otto Gundersen / Category Manager

前列向かって左側：

BW Offshore Singapore Pte. Ltd. /

Dorthe Bergholdt / VP Global Sourcing, Supply Chain

面談の様子



———本件に関する問い合わせ先———

一般社団法人 日本船用工業会： 業務部 石田

Email : [ishida@jsmea.or.jp](mailto:ishida@jsmea.or.jp)

TEL : 03-3502-2041

---